

環境問題  
解決の  
第一歩

# レジ袋削減に ご協力下さい

～レジ袋有料化のご協力をお願い～



海洋プラスチックごみ問題を含めた  
環境問題が深刻さを増しています。



政府では環境問題解決に向けて  
様々な施策を実施、検討しています。



“レジ袋削減”もその一環です。

できるだけ無駄なレジ袋を少なくし、  
環境問題解決の一步になるよう、  
皆様のご協力を賜りたく、  
よろしくお願い申し上げます。

## レジ袋有料化 2020年7月1日スタート



ただし、前倒しで有料化することを推奨しています。  
売値については各事業者様のご判断にお任せします。

環境性能が認められる以下の袋への転換にご協力をお願いします。  
以下の3点については、法令に基づく有料化の対象とはなりません、  
あらゆるレジ袋を有料化することにより過剰な使用を抑制していくことが基本です。

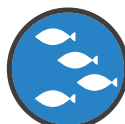
プラスチックの  
フィルムの厚さが  
50マイクロメートル以上のもの

繰り返し使用が可能であることから、  
プラスチック製買物袋の  
過剰な使用抑制に寄与するためです



海洋生分解性プラスチックの  
配合率が100%のもの

微生物によって海洋で分解される  
プラスチック製買物袋は、  
海洋プラスチックごみ問題対策に  
寄与するためです



バイオマス素材の配合率が  
25%以上のもの

植物由来がCO<sub>2</sub>総量を  
変えない素材であり、  
地球温暖化対策に寄与するためです



消費者  
向け

レジ袋有料化お問合せ窓口  
☎ 0570-080180

事業者  
向け

レジ袋有料化お問合せ窓口  
☎ 0570-000930

経済産業省  
レジ袋有料化  
に関するHP



[https://www.meti.go.jp/policy/recycle/plasticbag/plasticbag\\_top.html](https://www.meti.go.jp/policy/recycle/plasticbag/plasticbag_top.html)

財務省



農林水産省  
MAFF

経済産業省

環境省  
Ministry of the Environment

◆対象事業所

プラスチック製のレジ袋を扱うすべての小売業

◆価格設定

1円以上で、各事業者が任意に設定可能

(消費者に袋の価格が明らかになるように掲示すること)

詳細は以下のHPをご確認ください。

<プラスチック製買物袋の有料化に関するHP>

[https://www.meti.go.jp/policy/recycle/plasticbag/plasticbag\\_top.html](https://www.meti.go.jp/policy/recycle/plasticbag/plasticbag_top.html)